

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	とぎつふれあい産業まつり開催事業費補助金			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	時津町	建設部・産業振興課	谷口	095-882-3801
事業期間	開始年	平成12年(19年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[運営委員会へ補助]			
実施期間	(開始日)平成30年11月10日 (完了日)平成30年11月11日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	とぎつふれあい産業まつり運営委員会		町産業振興課・谷口	095-882-3801
	(委託内容) 町及び町内産業団体(商工会、農協、漁協)で構成する、とぎつふれあい産業まつり運営委員会が実施するとぎつふれあい産業まつり開催事業に町が補助金を交付			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	本町及び周辺市町在住の住民		町内の特産品、加工品及び商店を広く住民にPRし、販路開拓に繋げていく。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	主催：とぎつふれあい産業まつり運営委員会 日時：平成30年11月10日(土)～11日(日) 午前10時～午後5時 場所：イオン時津ショッピングセンター1階駐車場(一部店内) 内容：農協・漁協・町内商店、計21店舗が露店を開設し、町の特産品・加工品等のPR及び販売を行う。農協によるちびっ子餅つき大会・紅白餅配布、漁協によるマグロの解体ショー・カキ焼き、町内事業者によるものづくり体験教室、ダンボール遊具、ちんどんショー、紙芝居などを実施。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	平成11年度まで農協がふれあい農業まつりを実施していたが、継続が困難となったため、平成12年度から町及び町内産業団体による運営委員会を設置し、とぎつふれあい産業まつりを開催することとした。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	平成26年度まで時津ウォーターフロント公園で「とぎつふれあい産業まつり」を開催してきたが、町外露店の増加や町内団体による演技披露が主な内容となってきたため、本来の目的である町内産業の振興を図るため、平成27年度から町内商工業者のみの出店とし、販路開拓に繋がるよう大型商業施設と連携により、大型商業施設内で開催することとした。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		1, 907, 247	2, 040, 518	2, 156, 709				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		870, 000	1, 000, 000				
	一般財源	1, 907, 247	1, 170, 518	1, 156, 709				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	来場者数	平成27年度から大型商業施設で実施。来場者数10,000人を目標とする。	人	目標	10,000	10,000	10,000
					実績	9,707	9,715	11,722
					目標達成率 (%)	97.1	97.2	117.2
	②				目標			
					実績			
目標達成率 (%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必要性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要な不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要な不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 本町の特産品、加工品及び町内商店を近隣住民へPRするとともに、大型商業施設等への販路開拓の機会となっており、廃止又は休止は難しい。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		昨年度好評だったダンボール遊具、体験イベントを引き続き実施するとともに、今年度は例年より広範囲に新聞折込等の広報を実施したため。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある 実施予定 期 日	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 今年度、広報を拡大し、集客につながったため、今後、イベント内容の充実や効果的な周知・広報について更に検討していく。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		町と産業団体による運営で、町内大型商業施設の協力もあり、現在、非常に効率的な事業が実施できており、民間委託化を行う場合、事業費が拡大すると考えられる。	
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		町の特産品、加工品、町内商店を広く住民へPRすることを目的としており、来場者に負担を求めることは目的達成の障害となる。また、出店店舗は人手不足等の問題やPRのため参加している経緯から、負担を強いることは難しい。		

5 今後の方向性

必要性の点検から 実施(予定)時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	今年度、広報の拡大により、集客の増加につながったが、今後は広報の範囲、出店店舗やイベント内容、テーマ設定を総合的に検討し、来場者数を維持しながら、町特産品・加工品、町内店舗のPRを継続していく。				